

サボテン 育成法聞く

中部大助教ら静岡で視察

春日井市の特産品で「培を研究する中部大のあるサボテンの水耕栽培」堀部貴紀助教らは十四



日、静岡県伊東市の伊豆シャボテン動物公園を視察した。

新商品開発のきっかけづくりなどを狙い企画した。同公園では、千五百種のサボテンが温室栽培されており、春日井市が提供した株もある。売店には、サボテンパウダーを練り込んだ春日井市特産品のおめ「なめるサボテン」や「サボテンラーメン」も並ぶ。

視察には、春日井市内で食用サボテンを使った料理を提供する中華料理屋「四川」や「わしよく屋」の店主、春日井商工会議所の職員ら十四人が参

さまざまな種類のサボテンを見学する視察団
 静岡県伊豆シャボテン動物公園で

加。生育状況を見て回った。

温室を案内した公園職員は、樹齢百六十一年の「金鯱」や樹木のよ

リン」など珍しい品種を紹介。堀部助教は、

種の仕入れや土作りの方法を質問していた。

(浅野有紀)

中日新聞 (近郊版)

2017年6月15日